

平成23年度 湯沢砂防事務所

事業計画概要

＜平成23年度事業計画のポイント＞

- 新潟県中越地震で大きな被害を受けた芋川については直轄砂防事業と直轄地すべり対策事業を、相川川については直轄砂防事業を引き続き重点的に推進し、再度災害防止を図ります。
- 平成20年7月に土石流が発生した水無川大倉地区において、新規に高石上流第2号砂防堰堤に着手します。
- 土石流危険渓流である戸沢入川、居頭沢において、新規に砂防堰堤に着手し、土樽地区の人家や重要交通網を保全します。

湯沢砂防事務所の「安全で安心な地域づくり」の基本方針

湯沢砂防事務所は、信濃川の支流の魚野川、清津川、中津川の流域の約 2,200 平方キロメートルを担当し、直轄砂防事務所としては日本一の広さで砂防事業を行っています。

管内には谷川岳・苗場山などからなる「上信越高原国立公園」、越後三山・守門岳・浅草岳などからなる「越後三山只見国定公園」、巻機山を中心とする「魚沼連峰県立自然公園」があり、四季の変化に富んだ、自然豊かで美しい地域となっています。

また、関東と北陸を結ぶ上越新幹線や関越自動車道が通り、首都圏から1～2時間圏にあるこの地域は、多数のスキー場や温泉などの豊かな自然を活用した、日本有数のリゾート地域となっています。

その一方で、豊かな自然の恵みを与えてくれる山々は非常に脆弱な地質と急峻地形からなっており、梅雨から秋にかけての集中豪雨や台風、冬から春にかけて豪雪および融雪によって崩れやすく、土砂の生産・流出の激しい地域です。加えて、人家集落、道路や鉄道などが山沿いに多く立地しているため、土砂災害を受けやすい地域となっています。

このような管内の特性を踏まえ、湯沢砂防事務所は、「定住交流の促進」、「個性豊かな地域づくり」、「自然との共生」を整備方針とし、技術の研鑽と開発、様々な情報の発信に努めながら、地域に根ざした砂防事業を推進し、安全で安心な地域づくりに取り組んでいます。

1. 芋川流域砂防事業・地すべり対策事業の推進

(新潟県長岡市山古志、長岡市川口木沢、魚沼市、小千谷市) … p. 3

2. 相川川流域砂防事業の推進

(新潟県長岡市川口田麦山、小千谷市) … p. 4

3. 戸沢入川砂防堰堤に新規着手

(新潟県南魚沼郡湯沢町) … p. 5

4. 毛渡沢第2号砂防堰堤の推進

(新潟県南魚沼郡湯沢町) … p. 6

5. 一ノ沢砂防堰堤の推進

(新潟県南魚沼郡湯沢町) … p. 7

6. 檜倉砂防堰堤群の推進

(新潟県南魚沼市) … p. 8

7. 大倉沢砂防堰堤群に新規着手

(新潟県南魚沼市) … p. 9

8. 石黒川砂防堰堤群に新規着手

(新潟県中魚沼郡津南町) … p. 10

9. 下祝沢砂防堰堤の推進

(新潟県魚沼市) … p. 11

10. 中津川上流砂防堰堤群の推進

(長野県下水内郡栄村) … p.12

信濃川下流水系芋川流域砂防事業・地すべり対策事業の推進

いもかわりゅういき
にいがたけんがしかしやまこし ながおかしかわぐちきざわ おぢやし うおぬまし
新潟県長岡市山古志・長岡市川口木沢・小千谷市・魚沼市

事業の概要

新潟県中越地震により、芋川流域では多数の河道閉塞・地すべりが発生し、そのまま放置すると越水や閉塞土塊の崩壊の危険性があつたことから、新潟県の要請を受け、緊急対応及び直轄災害緊急事業等により、流域内で11地区のえん堤等を施工しました。しかし、流域内では荒廃が進行しており、まだまだ多量の不安定土砂が河床に堆積している状況にあります。これら不安定土砂の下流への流出抑制を図るため、砂防事業・地すべり対策事業を推進します。

整備効果

砂防事業・地すべり対策事業の実施により、家屋等の保全、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

事業着手

砂防事業：平成16年度 地すべり対策事業：平成18年度

平成23年度の事業内容

砂防事業：芋川流域の9箇所（南平アシ沢〈ナハ アシヅリ〉・西願寺川上流〈サイガンジガリ ヨリユ〉・冷子沢第2号、3号〈ヒヤコザラ イゴウ、3ゴウ〉・神沢川第2号、3号〈カミザガリ イゴウ、3ゴウ〉・十二平下流第2号〈ジュウニヘ イカユウ イゴウ〉・芋川沢第1号〈イモガサ ライイゴウ〉・多聞田川第1号、2号〈テンタガ イゴウ、2ゴウ〉）において砂防堰堤の整備進捗を図ります。

地すべり対策事業：芋川流域の5地区（大久保地蔵〈オホコホ ジゾウ〉・木籠対岸〈コモノタイアン〉・小松倉前沢〈コマツクラマエザリ〉・榎木〈エノキ〉・峠塩谷川下流〈トウゲシヨダニガリ ヲリユ〉）の地すべり対策工の進捗を図ります。



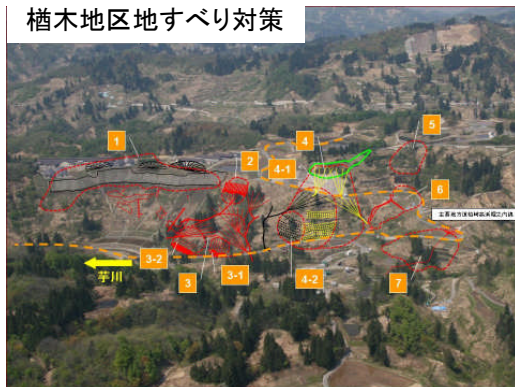
多聞田川砂防堰堤群



西願寺川上流砂防堰堤



榎木地区地すべり対策



大久保地蔵地区地すべり対策



信濃川下流水系 相川川流域砂防事業の推進

あいかわがわりゅういき

にいがたけんながおかしかわぐちたむぎやま おぢやし
新潟県長岡市川口田麦山・小千谷市

事業の概要

新潟県中越地震により魚野川の支川相川川流域では多数の斜面崩壊が発生し、流域内には多量の不安定土砂が存在しています。また、平成18年の冬は中越地方で20年ぶりの豪雪となり、その後の融雪出水等によって流域の荒廃が進みました。これら不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害防止のため、砂防事業の推進を図ります。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

事業着手

平成18年度

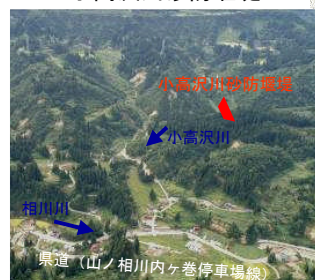
平成23年度の事業内容

相川川流域の10箇所（相川川上流〈アハカワシヨリユウ〉・相川川上流第2号〈アハカワシヨリユウダ イコウ〉・仙之沢川〈センサワガリ〉・松葉川〈マツバガリ〉・小高〈コタカ〉・岩ノ沢川〈イワサワガリ〉・清水沢川〈シミズサワガリ〉・大形〈オホガタ〉・源太山川〈ゲンタヤマガリ〉・向山〈ムコヤマ〉）において砂防堰堤の整備進捗を図ります。

向山砂防堰堤群



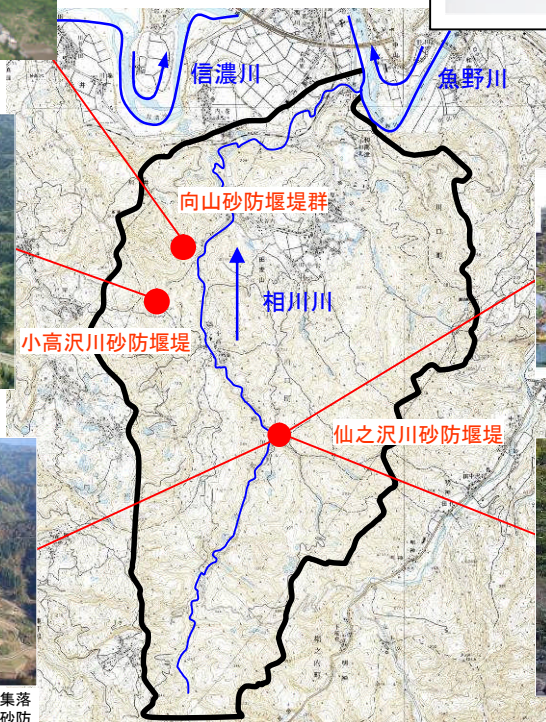
小高沢川砂防堰堤



仙之沢川砂防堰堤



荒廃の著しい仙之沢川において、下流域集落及び県道を土砂災害から保全するため、砂防堰堤を整備する。



位置図



仙之沢川中流の荒廃状況



仙之沢川砂防堰堤



信濃川下流水系 戸沢入川砂防堰堤の推進

にいがた みなみうおぬま ゆざわまち つちだる

新潟県南魚沼郡湯沢町土樽地先

事業の概要

戸沢入川は魚野川に流入する土石流危険渓流で、流域内には多くの不安定土砂が見られており、土砂災害を発生させるポテンシャルが高いものの砂防施設が整備されていないため、ひとたび土砂災害が発生した際には甚大な被害が生ずることが懸念されています。

また、下流にはスキー場や公園が整備され、多くの人を訪れるような場所であることから、早急な対策が必要であるため、砂防事業の推進を図ります。

整備効果

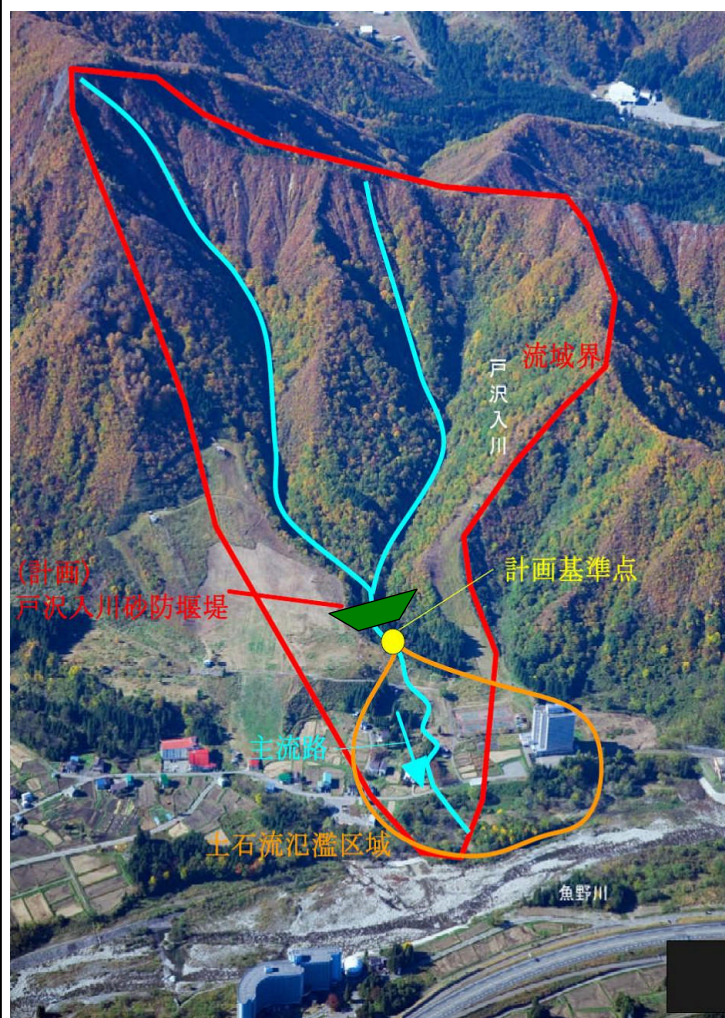
土石流の直接被害から保全対象（13戸・25人）を守るとともに、下流への土砂流出を抑制します。

事業着手

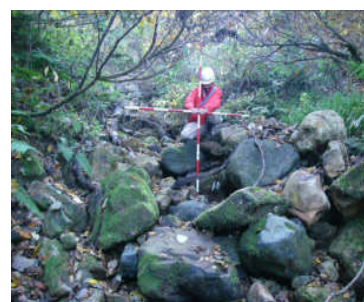
平成23年度

平成23年度の事業内容

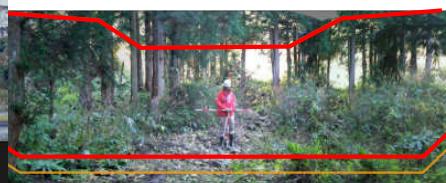
砂防堰堤の工事着手に向け、用地取得を進めます。



位置図



巨礫の堆積状況



戸沢入川砂防堰堤

信濃川下流水系 ^{けとさわ} 毛渡沢第2号砂防堰堤の推進
^{にいがた} ^{みなみうおぬま} ^{ゆざわまち}
 新潟県南魚沼郡湯沢町

事業の概要

魚野川上流部に位置する毛渡沢は、地形が急峻な上、風化侵食の激しい花崗岩で覆われ、下流部には堆積深の厚い不安定土砂を有しており、昭和56年8月23日豪雨などの異常出水時には多量の土砂が流出しました。

毛渡沢下流には、年間約430万人の観光客が訪れる湯沢町と関東方面を結ぶ関越自動車道やJR上越線が横断しており、これら重要交通網の保全や魚野川上流域の治水安全度の向上を図るため砂防堰堤整備を推進していきます。

整備効果

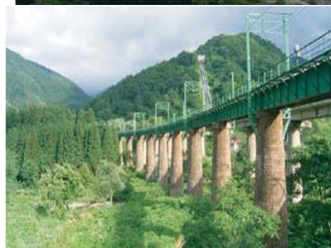
流域内に堆積している不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内・下流域の土砂氾濫から、湯沢町（約8千人）や南魚沼市（約62千人）など下流域の地区や関越自動車道、JR上越線などの重要交通網を守ります。

事業着手

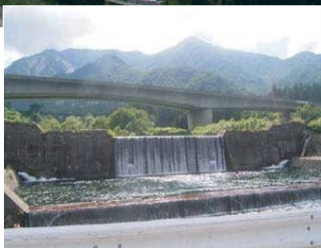
平成20年度

平成23年度の事業内容

引き続き砂防堰堤の整備を進め、早期完成に向けて事業を推進します。



JR上越線



関越自動車道



S56. 8月出水による土砂流出

位置図



毛渡沢上流域に堆積している不安定土砂（巨礫）

いちのさわ
信濃川下流水系 一ノ沢砂防堰堤の推進
 にいがた みなみうおぬま ゆざわまち つちだる
新潟県南魚沼郡湯沢町土樽地先

事業の概要

ホドノ沢は、魚野川に流入する流域面積0.62km²、平均河床勾配1/7.9の土石流危険渓流で、土石流氾濫区域にはJR上越線及び関越自動車道等の重要交通網が通過しています。本流域の上流域には小規模の崩壊地が多く存在するとともに、河床には不安定土砂が厚く堆積しています。

土砂流出によりJR上越線及び関越自動車道等の交通網が被災した場合、当該地域の年間約430万人の観光客に甚大な影響が発生することが想定されるため、早急に砂防施設の整備が必要となっています。

整備効果

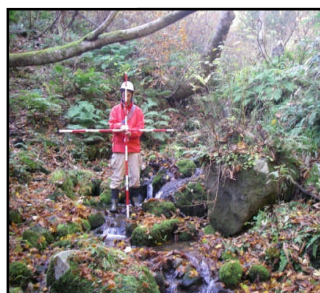
土石流の直接被害から保全対象（16戸・36人）、重要交通網（関越自動車道、JR上越線）を守るとともに、下流への土砂流出を抑制します。

事業着手

平成22年度

平成23年度の事業内容

砂防堰堤の本体工事に着手します。



河道の不安定土砂



ホドノ沢砂防堰堤計画地



下流域の溪岸の不安定土砂

ひのきくらさわ
信濃川下流水系 檜倉沢砂防堰堤群の推進
 にいがた みなみうおぬま しみず
新潟県南魚沼市清水地先

事業の概要

登川上流部に位置する檜倉沢は重荒廃地「谷川岳」に属し、上流域からの大量の土砂流出により、河床には不安定土砂が厚く堆積しているため、豪雨等により大量の土砂が流出する非常に危険な溪流です。

このため、砂防堰堤群の整備によって、不安定土砂の流出抑止を図ります。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する下流域の土砂氾濫から、南魚沼市（約62千人）を保全します。

事業着手

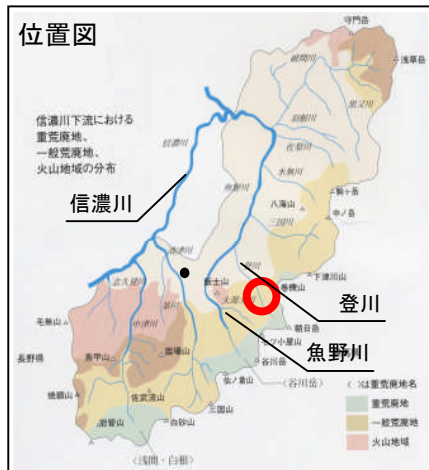
平成7年度

平成23年度の事業内容

引き続き砂防堰堤の整備を進め、早期完成に向けて事業を推進します。



位置図



登川堤防決壊による被害状況(S56.8)



下流部の清水集落

おおくら
信濃川下流水系 大倉砂防堰堤群の推進
にいがた みなみうおぬま おおくら
新潟県南魚沼市大倉地先

事業の概要

大倉沢は、水無川に流入する溪流で、当該溪流は巨石及び流木主体の不安定な溪床状況であり、下流保全対象に対する危険度が高くなっています。また、既設は治山床固工群のみで、土石流の十分な捕捉ができていないため、砂防堰堤を整備し、早期に安全の確保を図ります。

10-5-7 I 溪流は、水無川に流入する土石流危険溪流です。当該溪流は、巨石及び流木主体の不安定な溪床状況であり、下流保全対象に対する危険度が高くなっています。また、砂防施設は未整備で、土石流の十分な捕捉ができていません。

このため、砂防堰堤を整備し、早期に安全の確保を図ります。

整備効果

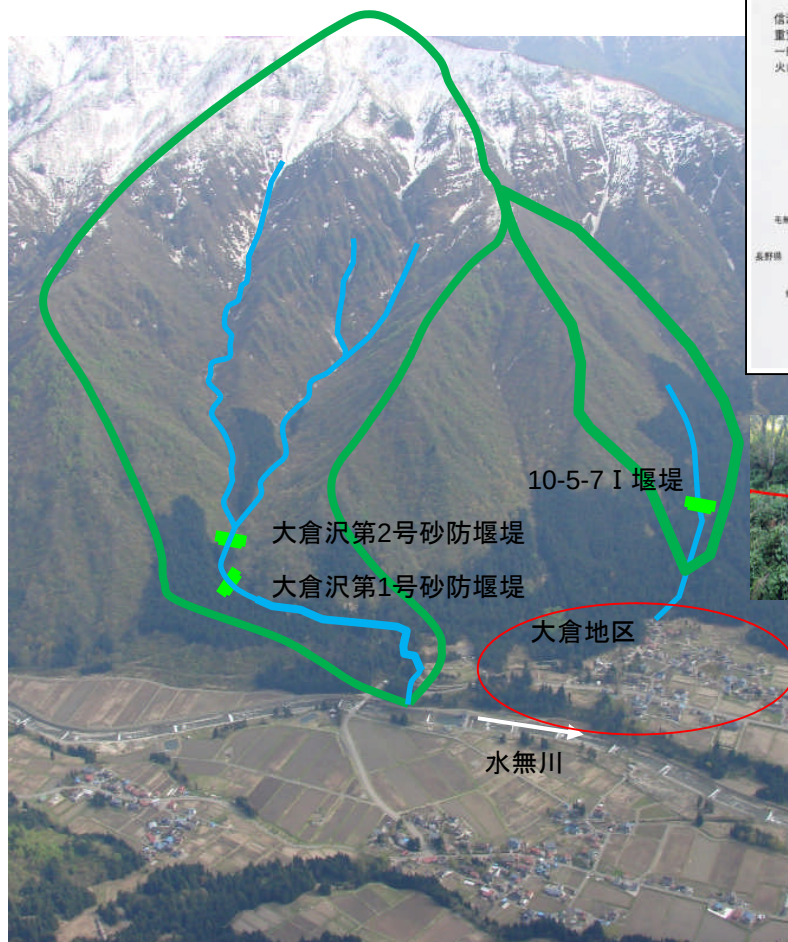
土石流の直接被害から保全対象（23戸・79人）を守るとともに、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する下流域の土砂氾濫から、南魚沼市（約62千人）を保全します。

事業着手

平成23年度

平成23年度の事業内容

砂防堰堤の工事着手に向け、用地取得を進めます。



位置図



流域内の荒廃状況



水無川里山砂防ワーキング

いしぐろがわ
下流水系 石黒川砂防堰
にいがた なかうおぬま つなんまち あしがさき
新潟県中魚沼郡津南町芦ヶ崎

信濃川下流水系 下祝沢砂防堰堤の推進

しもいわいさわ
にいがた うおぬま おおしらかわ
新潟県魚沼市大白川

事業概要

下祝沢は、大白川地区を保全対象とする大規模な土石流危険渓流となっている守門川の右支流であり、流域の地質は守門岳の火山噴出物で構成され、非常に脆弱となっています。流域内には多量の不安定土砂が堆積していますが、未だ整備率は低い状況にあり、土石流が発生した場合には、甚大な被害が予想されます。平成10年9月の台風5号出水時にも多量の土砂が流出しており、早急に砂防堰堤の整備が必要となっています。

整備効果

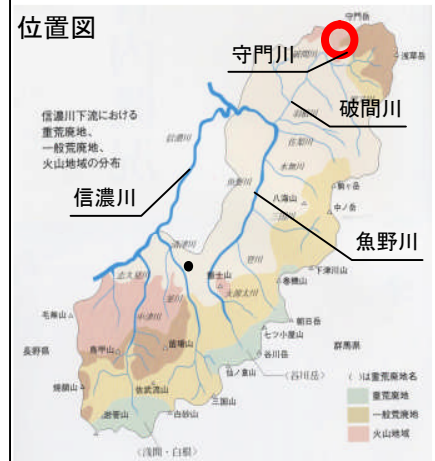
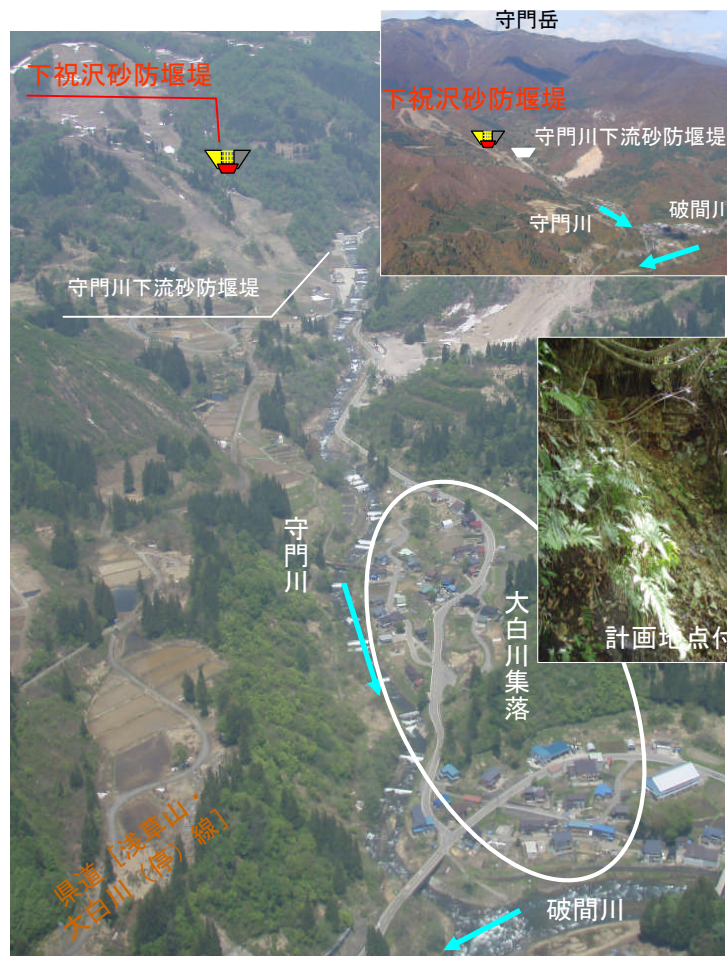
土石流の直接被害から保全対象（31戸・106人）を守るとともに、下流への土砂流出を抑制します。

事業着手

平成21年度

平成23年度の事業内容

引き続き砂防堰堤の整備を進め、早期完成に向けて事業を推進します。



なかつがわ
信濃川下流水系 中津川上流砂防堰堤群の推進
 ながの しもみのち さかえむら うえのはら
長野県下水内郡栄村上野原地先

事業の概要

中津川流域は、苗場山、鳥甲山等から火山噴出物による非常に脆弱な地質で構成されているため、絶えず崩壊が繰り返され、多量の土砂を流出しています。

溪流内には崩壊地が多数存在し、河床には大量の不安定土砂が堆積しています。

中津川流域では、昭和56年8月の台風15号による豪雨で甚大な被害が発生していますが、整備率は未だに低い状況となっています。

そのため、砂防堰堤群の設置により、上流からの土砂流出を調節し、直下流の屋敷地区を保全するとともに、下流の津南町を守ります。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流の屋敷地区を保全します。併せて、流出土砂による河床上昇に起因する下流域の土砂氾濫から、津南町（約11千人）を保全します。

事業着手

平成21年度

平成23年度の事業内容

引き続き砂防堰堤の整備を進め、早期完成に向けて事業を推進します。



3 平成23年度 事業別予算総括表

(単位:千円)

事業区分	平成23年度 当初 (A) ※1	平成22年度 当初 (B) ※1	昨年度比 (A/B)
直轄砂防事業費	4,942,850	4,493,500	1.10
直轄砂防事業	3,850,850	3,185,200	1.21
直轄火山砂防事業	1,092,000	1,308,300	0.83
直轄地すべり対策事業費	1,218,000	1,206,100	1.01
事業費合計	6,160,850	5,699,600	1.08

※1 業務取扱費を含みません。

※2 4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、全体として原則5%程度の予算執行が留保されることとなる。

4 平成23年度 実施箇所数

事業区分	実施箇所数				
	継続	新規	再開	計	うち完成
直轄砂防事業	31	10	1	42	9
直轄砂防事業	25	8	0	33	7
直轄火山砂防事業	6	2	1	9	2

事業区分	実施箇所数				
	継続	新規	再開	計	うち完成
直轄地すべり対策事業	1*	－	－	1	0

5 平成23年度 実施箇所

<砂防事業>

河川名	支川名	市町村名	事業箇所名	全体計画概要	施工予定期間	担当出張所等
魚野川	芋川	長岡市 小千谷市 魚沼市	南平アシ沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=102m	H19～H26	建設監督官 (芋川)
			西願寺川上流砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=50m	H21～H25	
			冷子沢第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=38m	H19～H23	
			冷子沢第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=55m	H22～H26	
			神沢川第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H= 6.5m L=44m	H21～H25	
			神沢川第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=73m	H22～H26	
			多聞田川砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H23～H26(新規)	
			十二平下流第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H=8.0m L=54m	H22～H25	破間川出張所
			芋川沢第1号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=58m	H21～H25	
	相川川	長岡市 小千谷市	相川川上流砂防堰堤	砂防堰堤嵩上げ	H22～H25	中津川出張所
			相川川上流第2号砂防堰堤	砂防堰堤嵩上げ	H22～H26	
			仙之沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=48m	H18～H23	
			松葉川砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.5m L=48m	H21～H25	
			小高砂防堰堤	砂防堰堤 H= 5.5m L=38m	H22～H25	
			岩ノ沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.0m L=62m	H21～H26	
			向山砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H23～H27(新規)	
			源太山川砂防堰堤	砂防堰堤 H=12.5m L=46m	H23～H26(新規)	
			大形砂防堰堤	砂防堰堤 H=6.0m L=59m	H23～H26(新規)	
			清水沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H= 6.5m L=58m	H21～H25	
	破間川 上流	魚沼市	滝沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=53m	H19～H23	破間川出張所
			真木沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.0m L=37m	H19～H23	
	羽根川	魚沼市	下祝沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.5m L=55m	H21～H24	
			赤坂沢砂防堰堤	砂防堰堤 H= 12m L=76m	H23～H26(新規)	
	佐梨川	魚沼市	折立又川砂防堰堤	砂防堰堤 H= 9.0m L=42m	H20～H23	
	水無川	南魚沼市	マス沢砂防堰堤群	砂防堰堤3基	H19～H23	建設監督官 (魚野川)
			高石上流第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H= 12.5m L=80m	H22～H27	
			大倉砂防堰堤群	砂防堰堤3基	H23～H27(新規)	
	三国川	南魚沼市	野中沢第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H=12.5m L=52m	H12～H23	
	登川	南魚沼市	登川床固工群	帯工4基・護岸工・魚道工	H15～H26	
			檜倉沢砂防堰堤群	砂防堰堤6基	H7～H26	建設監督官 (魚野川)
			深沢床固工群	床固工7基・帯工5基・護岸工	H15～H23	
			湊沢第4号砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.5m L=72m	H23～H26(新規)	
	魚野川 上流	湯沢町	毛渡沢第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H= 7.0m L=161m	H20～H23	
			万太郎谷砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H21～H24	
			一ノ沢砂防堰堤	砂防堰堤 H= 12.0m L=86m	H22～H25	
			戸沢入川砂防堰堤	砂防堰堤 H=12m L=68m	H23～H25(新規)	
			居頭沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=14m L=83m	H23～H26(新規)	
			三俣溪流保全工	砂防対策工・護岸工	H23～H30	
中津川	中津川	津南町	中津川床固工群	床固工4基・帯工・護岸工	H10～H29	中津川出張所
		津南町	石黒川砂防堰堤群	砂防堰堤3基	H23～H27(新規)	
	栢川	栄村	中津川上流砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H21～H30	
		栄村	上野原第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=11.5m L=155m	H20～H25	

<地すべり対策事業>

河川名	支川名	市町村名	事業地区名	全体計画概要	施工予定期間	担当出張所等
魚野川	芋川	長岡市 小千谷市 魚沼市	芋川地区地すべり対策 〔大久保地蔵・木籠対岸・小松倉前沢・榑木・峠塩谷川下流〕	抑制工 1式 抑止工 1式	H18～	建設監督官 (芋川)、 破間川出張所

